



# 文学部

春までに読んでおきたい！

大学生活に役立つ

## オ ス ス メ 図 書

※書籍の価格は実際と異なる場合があります。購入される場合は各自ご確認ください。

### 日本文学科

オススメ  
01

#### 伊勢物語

岩波文庫  
本体価格520円

古典文学作品なら、この歌物語がお勧めです。なぜなら「伊勢物語」は、日本文学の規範として、その後の文学の形成に重要な役割を果たしてきたからです。長さも手頃ですから、通読することも難しくありませんよ。

オススメ  
02

#### お伽草紙

新潮文庫 太宰 治 著  
本体価格670円

「瘤取り」「舌切雀」など、誰もが知っている昔話を、風刺とおどけをのばせて自由奔放に書き直したものです。日本文学の伝統ということを考えさせてくれます。

オススメ  
03

#### 日本語の歴史

岩波新書 山口 仲美 著  
本体価格860円

係り結びが消えた理由など、日本語の歴史における重要な問題が分かりやすく説明されています。どのような変遷を経て現在の日本語があるのかについて関心のある人は手始めに読むべき1冊です。

### 言語表現学科

オススメ  
01

#### 読む力は生きる力

岩波書店 脇 明子 著  
本体価格1,700円

言語表現学科で学ぼうとする人に必読の一冊です。ことばを読み解く力の養い方が手にとるようにわかります。姉妹編に「物語が生きる力を育てる」もあります。

オススメ  
02

#### 図書館に訊け！

ちくま新書 井上 真琴 著  
本体価格820円

図書館の膨大な資料・情報の中からどうやって必要とする資料・情報にたどりつくのか。検索方法・目録の見方をはじめとして、レファレンスコーナーや相互貸借の利用など、大学図書館に勤務する著者が図書館活用術を語る。

オススメ  
03

#### 漢字と日本人

文春新書 高島 俊男 著  
本体価格820円

漢字は書き取りのテストのためにあるわけではありません。日本語を自由に表現するためにあるのです。この本には、漢字の楽しさ、おもしろさ、大切さが書かれています。

オススメ  
04

#### 言語世界地図

新潮社 町田 健 著  
本体価格700円

世界にある約7,000もの言語のうち主要な46言語を取り上げ、その成り立ち、地域、民族文化について地域別に整理した一冊。ふだんあまり耳にしない言語にも触れることで、言語に対する知的好奇心をかき立ててくれます。

オススメ  
05

#### ブルーピリオド(第1巻)

講談社 山口つばさ 著  
本体価格680円

美大受験マンガ。広告業界では、コピーライターとアートディレクターが組んで、ひとつのビジュアルをつくります。言語表現とデザインが相乗効果を生むことを、皆さんと同じ年代の主人公が悩む姿から感じてほしいです。

### 歴史文化学科

オススメ  
01

#### 中世武士団

講談社学術文庫 石井 進 著  
本体価格1,300円

日本中世の武士団を社会集団として考えて、その実態と特色を述べた本です。歴史・考古史料、文学作品を用いて、平安後期から戦国期までの武士団の具体像を描いています。

オススメ  
02

#### 忘れられた日本人

岩波文庫 宮本 常一 著  
本体価格900円

民俗学の名著。1950-60年代に古老たちから聞き取った、ライフヒストリーをまじえた民俗誌。「これが日本人だ」と思い知らされる一冊。

オススメ  
03

#### 愛知県の歴史

山川出版社 三鬼清一郎編  
本体価格2,400円

歴史は過去の時代をふりかえり、未来への指針を探るものです。そして皆さんの身近なところに豊かな確かな歴史があるのです。この本は地域で活躍した人物や歴史上の事件をわかりやすく叙述した、郷土の歴史を知るための入門書です。